

かがやき

2021

2月号

No.309

人・地域・くらしを農でむすぶ広報誌



JA山武郡市
マスコットキャラクター
「さんぶのさんちゃん」



特集

どうなる？
准組合員の事業利用規制

 JA山武郡市

「かがやき」は
JA山武郡市の
ホームページでも
お読みいただけます



さんぶの

かがやき ファーマー



中央支所管内
(緑海地区)

いま ぜき やす じ
今関 恭二さん(47)
なぎささん(38)

何でも話し合い、 楽しく農業を



いろいろな農作物の栽培に挑戦

農家に生まれ育ち、21歳の時に実家で就農した今関なぎささん。美容師だった恭二さんは、なぎささんと結婚して初めて農業に携わりました。現在は、父母と4人で水稲、ネギ、パンジーなどを栽培しています。以前はソラマメやポピーなどを栽培していたこともあり、特定の農作物にこだわらず、さまざまな野菜や花の栽培に挑戦しています。

仕事の始まりは打ち合わせから

仕事の分担は毎朝、家族全員で打ち合わせます。農業も家事も「できる人ができることをする」という今関家ですが、決して誰かに頼りきりにはせず、それぞれの状況を確認し、助け合いながら仕事を進めています。各々が自分の考えを遠慮せずに伝えるので、意見が分かれ、時にはけんかになることもありますが、「一人は「それも仲の良い証拠だ」と笑顔を見せます。

みんなのアイデアで作業を工夫

育てた農作物はJAや農産物直売店「山武緑の風」などに出荷しています。昨年の売れ行きを見たり、家族でアイデアを出し合ったりにして、新しい農作物の栽培も試みます。さまざまなものを作っていると管理に苦労しますが、「一年中、新鮮な気持ちで作業ができる」とも感じています。種まきの時期や苗の育て方を変えたりして、少しでも負担を減ら

かがやき

2021
2月号
No.309

●さんぶのかがやきファーマー

中央支所管内

今関 恭二さん(47)

なぎささん(38)

2

●表紙登場者紹介

3

●特集

どうなる?

准組合員の事業利用規制

4

●さんぶぐんし エリア Topics

6

●Information

◆ ライフアドバイザーのご紹介

◆ 職員人事異動のお知らせ

◆ 広報誌「かがやき」休刊のお知らせ など

7

●農作業 テクニカルダイアリー

ソラマメ・水稻

12

●みんなのひろば

◆ クロスワードパズル

◆ かがやき掲示版

◆ お米で健康

◆ つぶやき@かがやき編集部

14

●今月のお料理

カブと鶏肉のあんかけ

16

● 今月の表紙を飾ってくれたのは…



公平支所管内

こばやし れん

小林 蓮くん (1歳5カ月)

最近は…

外で遊ぶのが大好きで、いつも元気に走り回っています! 家族と一緒に支所によく行くので、すっかりみんなのアイドルです!

★就農年

恭二さん……………2016年12月

なぎささん……………2003年 4月

★主な栽培品目

●水稻……………3ヘクタール

●秋冬ネギ……………50アール

●夏ネギ……………10アール

●ミニトマト……………10アール

●トマト(中玉)……………9アール

●パンプキン……………5アール

●ストック……………5アール

仲良し家族



昼休みは家族みんなで朝に録画したドラマを見ています。食事の時は友達のことやどこへ出かけたかなど、お互いのことを何でも話し、おしゃべりが止まりません。

責任もあるが何より自由がある

二人にとつての農業の魅力は「作るものや売り方を決められること」。農業は自らの考えを自由に経営へ反映させることができ、成功も失敗もすべての経験が糧となります。「農業を楽しむことが一番大切」という二人は、今後も家族と協力しながら、自分たちに合った農業経営を探し続けます。

せるよう工夫をしています。



どうなる？

准組合員の事業利用規制

令和3年3月末に准組合員の事業利用規制が議論・検証の期限を迎えます。
今回の特集では、その経過について報告をします。

農業WGの意見

平成26年5月に当時の首相の諮問機関である規制改革会議農業WG（ワーキンググループ）が「農協の）准組合員の事業利用は正組合員の事業利用の2分の1を超えてはならない」という意見を公表したのです。

この背景には、農業協同組合は農家の所得向上を目指すために「農業者のための組織であるべきだ」とする当時の政府の考え方がありました。この意見を受けて平成26年6月13日規制改革会議は、農協の組合員のあり方について次のように答申をしました。

「農協は、農業者の組織として活動してきたが、時代の変化の中で農業者ではない准組合員の人数が正組合員を上回り、信用事業が拡大するなど、農協法制定時に想定した姿とは大きく変容しているとの指摘がある。したがって、農協の農業者の協同組合としての性格を損なわないようにするため、准組合員の事業利用について、正組合員の事業利用との関係で一定のルールを導入する方向で検討する」



改正農協法の成立

私たちJAグループは、このことが政府の目指す『農家の所得向上』に、どうつながるのか理解できなかったのです。

加えて「政高党低」といわれていた官邸主導の農協改革に不満をもっていた議員からは、急進的な改革案に対する意見が続出しました。事態が紛糾するかと思われた矢先、あっけない幕切れとなります。

〈当時の報道より引用します〉

平成27年2月1日

官邸は、自民党農林議員幹部に次の提案を受け入れるように要求した。

- ① JA全中を一般社団法人化する
- ② JA全中が持っていた監査権限を民間公認会計士に
- ③ 地域農協の理事の過半数を経営や農産物販売のプロにする

いずれも「規制改革会議」が提言した内容で、党内の議論で慎重な意見が出たものばかりであった。当然、農林議員幹部が受け入れられるものではなかったが、官邸はこれを見越して4つ目の提案を準備していた。3つの項目

を受け入れたら「准組合員の利用規制は先送りする」と言ってきた（農林議員）結果として、農林議員もこれを受け入れざるを得なかった。

真偽のほどは定かではありませんが、これが、政・官・学を巻き込みさまざまな議論を経て、平成27年9月に改正農協法が公布。翌年、平成28年4月に施行されます。准組合員の事業利用規制については、下記にあるとおり改正農協法附則第51条3項に規定されました。

改正農協法附則第51条（第3項目）のポイントは、改正農協法が施行されて5年を経過するまでの間調査を行い、検討を加えて結論を得るとしているのです。このことから「5年後条項」といわれています。



改正農協法附則の
ココがポイント！

改正農協法施行後

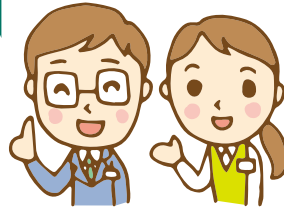
これまでの間、JAグループは、政府与党に要請・協議・説明を行いました。その結果、令和元年7月の第25回参議院選挙自民党の公約では「JAグループが創意工夫により取り組んでいる自己改革を後押しします。准組合員の事業利用に関する規制の在り方については農協組合員の判断に基づくもの」となり、平成26年の「准組

合員の事業利用は正組合員の事業利用の2分の1を超えてはならない」とする意見からは、JAグループは押し返したと言えます。

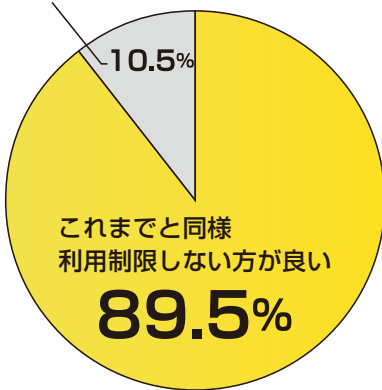
また、JAグループは、自己改革にかかる全組合員調査を実施し、回答者の約9割から「准組合員の事業利用の制限はすべきではない」という結果を得ています（左のグラフはJA全中が昨年7月に公表した「JAの自己改革に関する組合員調査」の結果から「准組合員の事業利用制限」の部分のみ抜粋）。



農協組合員は准組合員の
利用制限を望んでいない



利用制限はした方がよい



准組合員の事業利用制限 (%)

改正農協法附則第51条

（第1項）（略）

（第2項）

政府は、この法律の施行後5年を目的として、組合及び農林中央金庫における事業及び組織に関する改革の実施状況（次項において「改革の実施状況」という）、農地等の利用の最適化の推進の状況並びにこの法律による改正後の規定の実施状況を勘案し、農業協同組合及び農業委員会に関する制度について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて、必要な措置を講ずるものとする。

（第3項）

政府は、准組合員（新農協法第16条第1項ただし書に規定する准組合員をいう。以下この項において同じ。）の組合の事業の利用に関する規制の在り方について、施行日から5年を経過するまでの間、正組合員（新農協法第12条第1項第1号の規定による組合員又は同第2項第1号の規定による会員をいう。）及び准組合員の組合の事業の利用の状況並びに改革の実施状況について調査を行い、検討を加えて結論を得るものとする。

令和2年7月 規制改革推進会議の答申

そして、再び局面は変わりました。令和2年7月17日に公表された規制改革推進会議は、准組合員の事業利用制限については触れず「これまでの農協の自己改革の中で准組合員の意思を経営に反映させる方策について検討を行い、必要に応じて措置を講ずる（改正農協法施行後5年「令和3年4月」を目的に検討・結論、必要に応じて速やかに措置）」と答申したのです。

准組合員の事業利用制限ではなく、准組合員の意思反映に論点がすり替わってしまっています。我々の目指す准組合員を含めた地域の協同組合という姿は崩されることはないのでしょうか。その結論は令和3年3月末以降に示されることとなります。

〈地域農業の応援団〉

私たちJAグループが目指すもの

私たちJAグループが目指す姿は、准組合員を含めた地域の協同組合であることです。そして、信用・共済・購買。その他の事業Ⅱ総合事業を営む協同組合であることです。それが、組合員にとって適切な事業方式であるからです。



緑の風

食育ソムリエが小学校で授業 地元野菜で作ったおやつレシピを紹介

緑の風部会食育ソムリエ倶楽部の佐藤つや子さんと斉藤真紀さんは12月3日、山武市立睦岡小学校4年生の学級活動に特別講師として参加しました。

授業のテーマは「食について考えよう〜おやつOSS〜」。児童に、口頃食べているおやつに、健康や食生活に関心を持ってもらうことが目的です。

食育ソムリエは、地元の農産物を使った200キロカロリー



▲児童にニンジン品種を説明する食育ソムリエ

12/3

以内のおやつレシピを考案。授業では、子どもでも簡単に作れる「サトイモのみたらし団子風」「ニンジンゼリー」「サツマイモゼリー」の3品の作り方を紹介したほか、実物の野菜を見せながら、栽培方法や品種なども説明しました。

また、養護教諭がおやつに含まれる糖分・油分・塩分の量やカロリーなどを解説し、児童は健康を意識したおやつを取り方について理解を深めていました。

児童たちは「おやつを食べ過ぎに気を付けたい」「教えてもらったおやつレシピを使って、家で作りたい」などの感想を話しました。



▲食育ソムリエが紹介したおやつ

さんぶ莓組合

「さんぶのとちおとめ」出荷ピーク

さんぶ莓組合では1月下旬から、イチゴの出荷がピークを迎えています。

同組合では「とちおとめ」を主に船橋市や東京都内の市場に出荷しています。今年度産は、生産者10人が約2.3ヘクタールで栽培。品質は良好で、5月下旬までに26万パック(1パック280グラム)の出荷を見込んでいます。

押尾克己組合長は、「甘くておいしいイチゴを、一人でも多くの人に味わってほしい」と話

JA

最終講座で ネギの調製作業を学ぶ

JA山武郡市は12月25日、「農業塾(ネギ栽培編)」の最終講座を山武市で開き、ネギ栽培に取り組む5人が受講しました。

今回は、調製作業をテーマに実施。受講者はネギ生産者の作業場を訪れ、根や葉を切り落としたり、皮をむいて選別する作業のほか、効率よく仕事をするための作業場のレイアウト方法を学びました。

受講者の一人は「この講座も勉強になった。今年度から出荷を始める予定なので、学んだことをしっ



▲生産者(右)からネギの皮むき方法を学ぶ受講生

12/25

かりと生かしたい」と話しました。JAは今年も新たな受講生を募り、農業塾を開講します。
※詳しくは本誌10ページをご覧ください。



▲第三集出荷センターにイチゴを搬入する押尾組合長

1/20

しました。

わたしたちが JAの「ライフアドバイザー」です!



ライフアドバイザー(LA)は「ひと・いえ・くるま」の総合保障で、皆さまの人生設計をサポートさせていただく職員です。訪問や対話を通じて、一人ひとりに寄り添った最適なプランのご提案や見直しを行っています。

★共済の保障や契約について気になること、心配事などございましたら、お近くの支所のライフアドバイザーへお気軽にお声掛けください!

※カッコ内は担当地区

成東支所



(上段左から) 浅野 智哉 (中央)、伊藤 俊 (成東・さんぶ)、
小野 恵里加 (中央)、鶴澤 利恵 (成東)
(下段左から) 田邊 裕介 (中央)、河野 麻美 (さんぶ)、
板倉 佳佑 (さんぶ)

やさいの里支所



(上段左から) 村井 勇紀 (やさいの里)、菅井 知恵 (千代田・二川)、
滝口 卓也 (二川・松尾)、小川 和也 (横芝)
(下段左から) 高橋 泰史 (松尾)、押尾 雅子 (やさいの里)、
杉浦 美枝 (横芝・二川)、湯浅 星南 (横芝・松尾)

東金支所



(上段左から) 大橋 康穂 (公平)、野々宮 聖 (東金)、重田
明日香 (東金)、大谷 景子 (九十九里)、三好 久美 (豊成)
(下段左から) 古川 幸裕 (東金)、古関 義明 (東金)、小
川 友和 (東金)、土屋 建太 (九十九里)、古川 英樹 (東金)

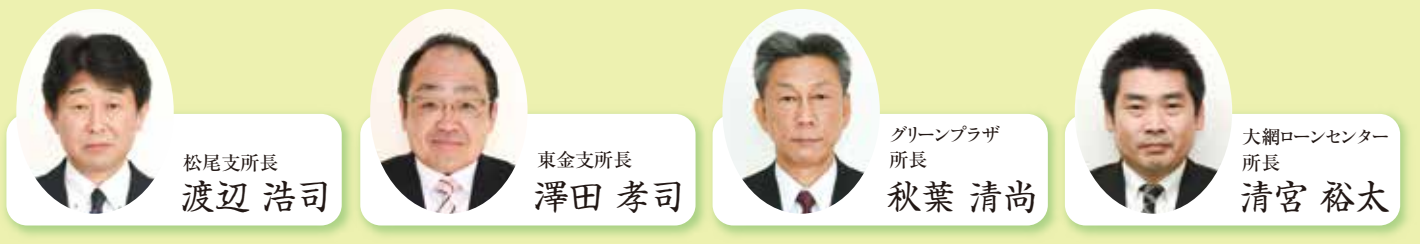
大網支所



(上段左から) 板倉 野々子 (大網)、金田 賢二 (大網)、
渡邊 侑也 (増穂)
(下段左から) 富永 明宏 (白里)、船山 隆一 (大網・増穂)



組合員、利用者、地域の皆さま、よろしくお願いたします。



氏 名	新 任	旧 任
小倉かをる	大網経済センター	山武経済センター
大森 秀樹	芝山経済センター係長(営農指導員)	芝山経済センター
伊藤 里美	芝山経済センター	山武経済センター
浅野 加代	機械センター業務課長代理	福祉ふれあいセンター所長代理
塚瀬 智文	機械センター業務課係長	機械センター農業機械課係長
伊藤 勇輝	機械センター農業機械課長	機械センター農業機械課長代理
京相 秀明	監査部監査課長	監査部調査役
花澤 等吉	企画部長、広報課長	共済部長
鈴木 敏典	総務部長	営農部長
浅岡 誠	総務部次長、教育人事課長	共済部普及企画課長
勝山 達夫	総務部総務課長	総務部総務課調査役
土屋 淳司	総務部教育人事課長代理	総務部教育人事課係長
小池 保子	総務部	東金支所
行木 渥彦	リスク管理部長	総務部次長、総務課長
鈴木 庸子	金融部金融推進課長	金融部金融推進課長代理
野口 拓也	金融部金融推進課係長(投資信託担当)	東金支所共済普及課係長
佐藤真理子	金融部金融推進課係長	金融部
中田 裕二	金融部融資課長代理	金融部融資課係長
山本 涼太	金融部	大網支所共済普及課
土屋 未歩	金融部	営農部
秋葉 正明	共済部長	東金支所長、渉外課長、共済普及課長
川野 信幸	共済部普及企画課長	共済部普及企画課長代理(LAマネージャー)
片岡 隆	共済部普及企画課長代理	大網支所共済普及課長代理
古川 元基	共済部普及企画課係長	東金支所共済普及課係長
宮野 好晴	共済部事務保全課長代理	共済部事務保全課係長
今井 久光	営農部長、園芸課長(営農指導員)	営農部次長、園芸課長(営農指導員)
掛飛 貴史	営農部園芸課長代理	営農部園芸課係長
中村 光佑	営農部園芸課係長(営農指導員)	成東経済センター係長(営農指導員)
森 充	営農部産直課長代理	やさいの里営農センター所長代理
川島由衣花	営農部	福祉ふれあいセンター
齊藤 千聖	営農部	機械センター
能勢 浩一	経済部長、生産購買課長	経済部長

◇定年退職(2020年12月31日発令)

氏 名	旧 任
高橋 利治	九十九里支所長
千島みゆき	機械センター業務課調査役
須合 崇	企画部長、広報課長
小川 保	総務部長、リスク管理部長
土屋 善治	経済部次長、生産購買課長、グリーンプラザ所長

◇退職(2020年12月31日発令)

氏 名	旧 任
平山 晴己	九十九里支所次長
加藤 友規	成東支所共済普及課
土屋 克江	やさいの里支所長
齊藤 和善	大網経済センター所長代理
中原 憲子	総務部

職員人事異動のお知らせ



新支所長・所長のご紹介

1月1日付で、新支所長・所長に着任しました。



豊成支所長
桜田 浩司



九十九里支所長
梅本 義博



成東支所長
高石 詞文



やさいの里支所長
稗田 亘

◇異動(2021年1月1日発令)

氏名	新任	旧任
桜田 浩司	豊成支所長	二川支所貯金共済課長、渉外課長
梅本 義博	九十九里支所長	大網支所次長、ローンセンター所長
高石 詞文	成東支所長、共済普及課長	金融部次長、金融推進課長
鶴澤 利恵	成東支所共済普及課長代理	中央支所貯金課長代理
小柳 リナ	成東支所共済普及課	成東経済センター
伊藤 俊	成東支所共済普及課	やさいの里支所
浅野 智哉	成東支所共済普及課	成東支所
稗田 亘	やさいの里支所長、共済普及課長	松尾支所長
常世田俊介	やさいの里支所融資課長代理	二川支所融資課長代理
菅井 知恵	やさいの里支所共済普及課長代理	千代田支所長代理
叶屋絵里沙	やさいの里支所	松尾支所
渡辺 浩司	松尾支所長	総務部次長、教育人事課長
鈴木 希依	松尾支所	横芝支所
山本 義己	横芝支所	成東支所共済普及課
鈴木 海晴	横芝支所	やさいの里支所
行木 敦子	二川支所貯金共済課長、渉外課長	横芝支所長代理
川嶋 康隆	千代田支所長代理	共済部普及企画課長代理(普及担当)
澤田 孝司	東金支所長、共済普及課長	成東支所長、共済普及課長
小川 智弘	東金支所貯金課長代理	成東支所共済普及課長代理
野寄 嘉敏	東金支所渉外課長	東金支所渉外課長代理
三好 久美	東金支所共済普及課係長	成東支所貯金共済課係長
大谷 景子	東金支所共済普及課	九十九里支所
古川 幸裕	東金支所共済普及課	大網支所
佐々木美和	東金支所	大網支所
清宮 裕太	大網支所ローンセンター所長	大網支所ローンセンター所長代理
大野 哲也	大網支所ローンセンター所長代理	東金支所融資課長代理
林 純一	大網支所共済普及課長代理	山武経済センター所長代理
渡邊 侑也	大網支所共済普及課	東金支所
松田 美穂	大網支所	東金支所
伊藤 佑	大網支所	やさいの里営農センター
秋葉 清尚	グリーンプラザ所長	豊成支所長
三枝 宏禎	グリーンプラザ所長代理(営農指導員)	グリーンプラザ係長(営農指導員)
太田 梨華	山武経済センター	芝山経済センター
安川 佳佑	山武経済センター	総務部
五十内紀子	山武経済センター	成東経済センター
土屋 弘伸	やさいの里営農センター所長代理	総務部調査役(課長代理待遇)(営農部駐在)
石川 貴洋	やさいの里営農センター係長(営農指導員)	企画部
鶴沢 悠人	成東経済センター(営農指導員)	東金経済センター(営農指導員)
江頭 帆南	成東経済センター	大網経済センター
大槻 琢哉	東金経済センター所長代理(営農指導員)	営農部産直課長代理(営農指導員)



広報誌「かがやき」休刊のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、緊急事態宣言が再発出され、取材等がますます困難な状況となっております。広報誌発行においては多くの方に取材等のご協力をいただいております。皆さまの安全を最優先に考えると、**広報誌「かがやき」を3月号(3月1日発行分)より休刊**せざるを得ないと判断いたしました。

組合員・利用者の皆さま、楽しみにして下さっている読者の皆さまには、ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の状況および国・県の関連する対応策等を鑑み、発行が可能と判断できるまで、しばらくお待ちください。

◎各種相談会の日程、営農情報、直売店の営業案内、キャンペーン情報などは、ホームページや各店舗での掲示等で、随時発信してまいります。

JA山武郡市ホームページ

<https://www.ja-sambugunshi.or.jp/>



新型コロナウイルスの一日も早い収束に向け、ともに力を合わせ、この難局を乗り越えていきましょう！

支所窓口の昼休業の実施について

新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、組合員・利用者の皆さまおよび役職員の感染リスクを軽減し、窓口サービスを維持するため、昨年12月1日から**支所窓口の昼休業を実施**しております。

休業時間中は、店舗内の換気や消毒作業を行います。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【窓口休業時間】 11:30～12:30

- ※休業時間中もATMはご利用いただけます。
- ※通常営業の再開時期については、感染拡大の状況等を見極めた上で、店頭やホームページでお知らせいたします。
- ※営農・経済センター、機械センター、福祉ふれあいセンターは通常どおり営業いたします。

ネギ農業塾(ステップアップ編)を開講します

ネギ生産者向けに、経営のさらなるステップアップにつなげる研修会を開催します。

雇用の導入や機械化体系をお考えの方、経営の効率化を図りたい方向けに、年4回の講座を予定しています。今後の日程、詳しい内容などは、JA山武郡市のホームページでご確認ください。

このほかにも「新たにネギ作りに挑戦したい!」「ネギ栽培の基礎を学びたい!」という意欲のある生産者には、JAの営農指導員が直接お伺いして、ご相談に応じます。詳しくは以下の「営農なんでも相談室」へお問い合わせください。

【営農なんでも相談室(本所 営農部内)】

☎ 0120-972-860

<受付時間> 平日午前9:00～午後5:00



定期貯金キャンペーン 当選番号発表

【中央支所オープン記念定期貯金キャンペーン】

【定期申込期間】 2020年11月2日(月)～12月30日(水)

【賞品】 シンビジウム

<各組共通 下2桁> **39** **78** **97**

- ◎当選された方には、2月中旬に職員が賞品をお届けに伺う予定です。
- ◎詳しくは、お近くの支所窓口までお問い合わせください。

農業機械展示会の開催中止について

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、政府から緊急事態宣言が県内に再発出されたため、3月に開催を予定しておりました「春の農業機械展示会」を**中止**させていただきます。農業機械の購入のご相談は、機械センターまでご連絡ください。

【機械センター】 TEL.0475-84-2255

農作業を行う人手を探している農家の皆さまへ

JA山武郡市では農家の労働力支援として、**「農作業ヘルパー無料職業紹介所」**を開設し、**農家と農家で働きたい人をマッチング**しています！
また、ウェブサイト「ちばの農業で働こう！」への登録サポートも行っています。



お問い合わせ

JA山武郡市農作業ヘルパー無料職業紹介所
営農部営農振興課 TEL.0475-82-3531

理事会だより

- 2020年12月29日に開かれた理事会に上程された主な議案は以下のとおりです。
 - ・令和3年度内部監査計画に関する件
 - ・2021年度事業計画に関する件
 - ・自己資本比率算出要領の一部改正に関する件
 - ・職務権限規程(職務権限表・専決基準表)の一部変更に関する件
 - ・理事会運営規則の一部変更に関する件
 - ・就業規則の一部変更に関する件
 - ・給与規程の一部変更に関する件
 - ・2022年度新採用職員の募集に関する件
 - ・情報セキュリティ基本規程の一部変更に関する件
 - ・「内部統制システム基本方針」の見直しに関する件
 - ・令和3年度コンプライアンス・プログラムに関する件
 - ・令和3年度上半期クロスチェックの実施に関する件
 - ・貸出金利率の最高限度並びに同一人に対する信用供与等の最高限度及び借入金最高限度に関する件
 - ・令和3年度購買品手数料率に関する件

慎重審議の上、原案どおり決議されました。

JAの健康診断

- 3月 8日(月)午前 大網支所 TEL. 0475-72-6101
- 3月 9日(火)午前 白里支所 (男性が対象です)
TEL.0475-77-4101
- 3月16日(火)午前 白里支所 (女性が対象です)
TEL.0475-77-4101

軽油の予約注文、 農機のオイル交換はJAへ

◆以下の期間中に軽油を200L以上ご予約いただくと、配達時の価格から1リットル当たり2円値引きします！

【受付期間】 3月1日(月)～4月23日(金)

【お申し込み・お問い合わせ】

予約専門ダイヤル(TEL.0475-84-3911)

または機械センター(TEL.0475-84-2255)

◆春の繁忙期前に、農業機械のオイル交換をおすすめしています。以下の期間中は、農業用オイルを特別価格にてご提供いたします！

【受付期間】 2月1日(月)～4月30日(金)

【お問い合わせ】 機械センター(TEL.0475-84-2255)

各種相談会

◎相談無料。定員となり次第、締め切らせていただきます。

税務 ※1 相談会	日程／3月5日(金) 午前・18日(木) 午前 場所／JA山武都市 本所 問い合わせ／TEL. 0475-82-3221(総務部総務課)
法律 ※2 相談会	日程／3月11日(木) 午後 場所／JA山武都市 本所 問い合わせ／TEL. 0475-82-3221(総務部総務課)
年金 相談会	日程／3月6日(土) 午前9:00～午後3:00 場所／やさいの里支所 TEL.0479-86-3314
	日程／3月7日(日) 午前9:00～午後3:00 場所／増穂支所 TEL.0475-72-0628
	日程／3月13日(土) 午前9:00～午後3:00 場所／二川支所 TEL.0479-77-1511 東金支所 TEL.0475-54-0521
ローン 相談会	日程／3月20日(土) 午前9:00～午後3:00 場所／成東支所 TEL.0475-82-2711
	日程／3月14日(日) 午前9:00～午後3:00 場所／やさいの里支所 TEL.0479-86-3314

※1、2…新型コロナウイルス感染拡大の状況に鑑み、当面の間は、電話での相談となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

JA山武都市のあゆみ

2020年12月31日現在(税抜表示)

出資金46億9千万円／販売品取扱高79億4千万円／直販高14億1千万円
 購買高40億5千万円／貯金2,270億6千万円
 貸出金239億5千万円／長期共済保障保有高6,379億9千万円
 正組合員／12,146人 准組合員／9,460人

移動型金融店舗

「さんぶのさんちゃん号」運行予定

2～3月	月	火	水	木	金
旧・福岡支所	○			○	
旧・豊海支所		○			
旧・大総支所			○		
豊岡保育所跡地					○

※営業時間は午前9:30～午後3:30となります。

※土日祝日、2月18日(木)、3月18日(木)は休業いたします。

◆ご利用いただけるサービス

ATMでの入出金・振込・記帳、貯金・融資・共済等に関する相談

※ご利用の際は、キャッシュカードをお持ちください。

農産物直売店「山武緑の風」

イベント情報

◇2月 JAグループ千葉 農産物応援キャンペーン@全店

※詳細が決まり次第、店頭やホームページでご案内いたします。

◇2月27日(土) 全国有名駅弁大会@全店

全国の有名駅弁を全店舗で販売します！

ご予約は2月5日(金)までとなります。店頭販売も行いますので、ぜひご利用ください。

※詳しくは、各店舗スタッフまでお問い合わせください。



ダイアリー



ソラマメ

やさいの里営農センター 営農指導員 中村 克己

今後の管理

●トンネル換気

ソラマメは本葉5枚以上にすると、耐寒性・対暑性ともに弱くなります。特に低温期に開花する低段の花を守るため、トンネル被覆と換気が重要です(生育適温16〜20℃)。

トンネル被覆直後は、株間50cmの間に換気穴(直径5〜7cm)を2個開けます。2月中・下旬から換気穴を増やし、3月中・下旬を目安に四方換気になるよう、徐々に換気量を増やしましょう。収穫が近くなったらマルチを剥がし、地温の上昇を抑えてください。

●整枝と土入れ

採光性を良くし、3粒莢を多くするために3月上・中旬頃から整枝を行います。節間の詰まった太い側枝を1株当たり8本程度残します。主枝と芯止まりの側枝は株元から除去します。草勢が弱く、側枝の少ない株は放任します。

整枝後、株の中央部に置土をすることで、採光性の向上と新

たな側枝の発生を防ぐことができます。近年は放任栽培も増えていますが、3粒莢を増やすための整枝管理を行うことで、収穫の労力軽減や収量増加につながります。

●乾燥対策

昨年は4月後半から乾燥状態となったため、着花したものの生育不良により樹勢の維持ができませんでした。枯れ上がりも早かったことから、減収した圃場が見受けられました。今年度も可能な範囲で定期的な灌水をお勧めします。

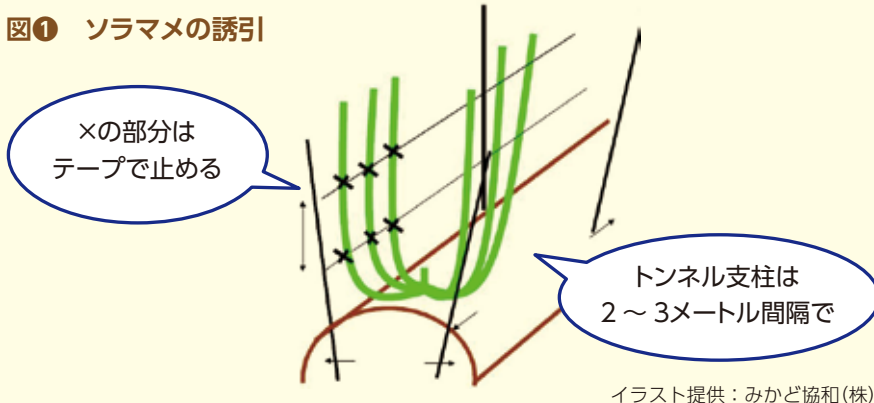
定植後から開花期までは、圃場が乾燥しない程度に灌水し、根の活着を促します。開花期以降は、7〜10日おきに5〜7ミリの程度を灌水してください。開花期は特に水を欲する時期です。通路に水を流すなどを行ってくださいます。降雨がある場合には湿害の要因となるので、灌水を控えましょう。

●暴風対策

昨年も強風による倒伏被害が発生しました。特に、トンネルをすでに除去していた圃場で、被害が大きい傾向にありました。暴風対策として、ビニール

被覆除去後のトンネル支柱を2〜3m間隔で残し、できれば2段誘引テープを張ることをお勧めします(図①参照)。被覆がない場合は支柱を立てて、前述と同様の対策を行きましょう。

図① ソラマメの誘引



イラスト提供：みかど協和(株)

●病害虫防除

表①を参考に、発生初期の薬剤防除を心掛けましょう。

表① ソラマメに登録のある薬剤

薬剤名	適用病害虫	希釈倍率	使用時期	使用回数
ロブラール水和剤	赤色斑点病	1000倍	収穫前日まで	3回以内
アフェットフロアブル	さび病	2000倍	収穫前日まで	3回以内
アミスター 20フロアブル	さび病	2000倍	収穫3日前まで	3回以内
ダントツ水溶剤	アブラムシ類	2000〜4000倍	収穫3日前まで	3回以内
エルサン乳剤	アブラムシ類	1000〜2000倍	収穫7日前まで	2回以内
アドマイヤーフロアブル	アブラムシ類	4000倍	収穫7日前まで	3回以内

「営農情報メール」 配信中!

作柄情報、病害虫対策、青果物概況、イベント案内など、営農に役立つ最新情報をお届けします。

↓登録はこちらから(登録無料)



JA山武郡市の組合員ならご納でも登録できます。

水 稲

農 作 業

テクニカル

営農部営農振興課 水稻専門指導員 石井 枝里奈



「令和2年産の振り返り」と「栽培のポイント」

● 中干し

近年は田植え後の気温が高く、生育前半から過繁茂（茎数が過剰）になる傾向があります。また昨年は、前年の台風・大雨によって堆積した稲ワラの影響により、還元元害による生育障害も見られました。

これらの対策として、中干しをしっかりと行い、土壌中に空気を入れて根に活力を与えるとともに、過剰な分けつを抑えましょう。

● ジャンボタニシ

昨年は例年以上にジャンボタニシの被害が多発し、植え直しをする圃場が多く見られました（原因：前年秋の台風・大雨による耕うん不足。暖冬による越冬数の増加）。ジャンボタニシの発生が多い圃場では、田植え後の薬剤防除だけでなく、次の耕種的防除を組み合わせる対策が重要です。

- ① 厳寒期に複数回耕うんすることで、越冬する貝を減らす。
- ② 入水時に水口にネットを設置

することで、水田内への侵入を防ぐ（写真①）。

- ③ 田植え後3週間は4センチ以下の浅水管理を行い、食害を軽減させる。



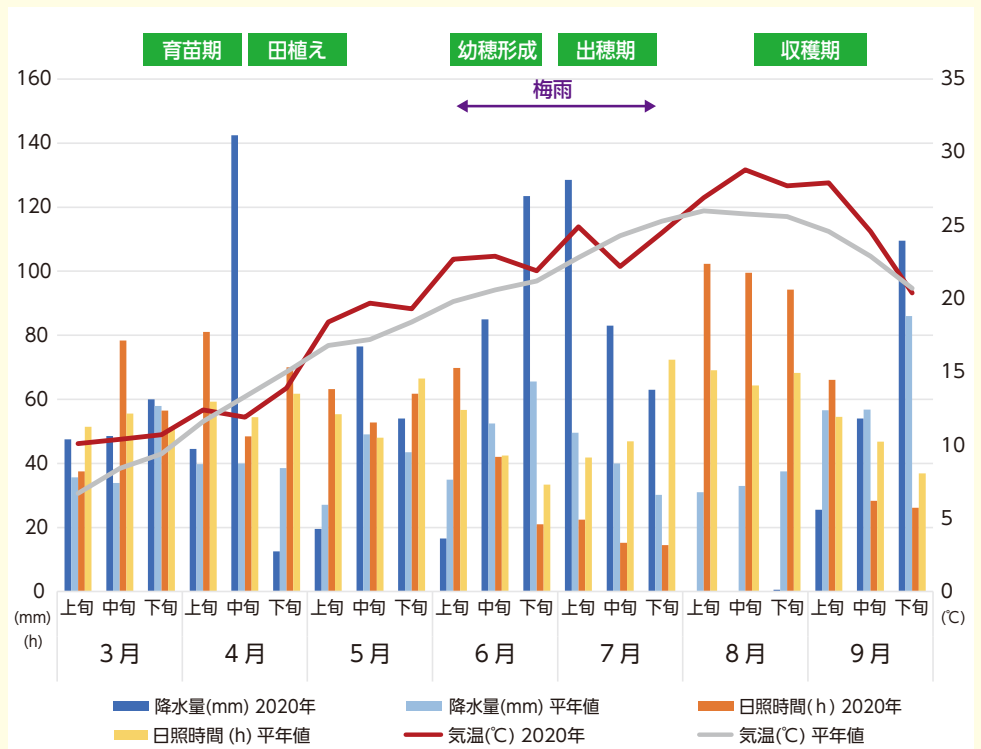
写真① 水口にネットを設置

● いもち病・紋枯れ病

昨年は6月中旬～7月下旬に曇雨天が続き、いもち病や紋枯れ病が多発した圃場が見受けられました。

出穂期ごろの防除として、斑点米カメムシ類やいもち病の防除はよく見かけますが、近年被害が増加している紋枯れ病にも注意が必要です。毎年発生する圃場では、箱施用薬剤（エバーゴルフオルテ箱粒剤など）から予防することをお勧めします。

図② 令和2年産米の栽培期間における気象推移



※残留農薬分析において、基準値を超過する成分は検出されませんでした。

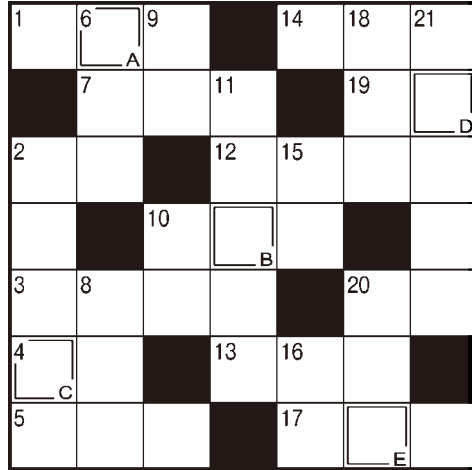
土壌診断点数 …… 合計36点

気象庁データ(横芝光)を基に作成



ヨコのカギ

- 1 最低気温が0度を下回る日のこと
- 2 どら焼きに挟んである物
- 3 片仮名語でいうとリベンジ
- 4 節分にまきます
- 5 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
- 7 ——の道も一歩から
- 10 牛肉はビーフ、鶏肉は——
- 12 お釣りと一緒に受け取ることも
- 13 多くの人が眠っています
- 14 チョコレートの原料になる植物
- 17 アルコールを含む調味料
- 19 間違った答えに付ける印
- 20 バレンタインデーに伝える人もいます



2重枠に入る文字をA⇒Eの順に並べてできる言葉は何でしょう？
 答えと住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、15ページのあて先へハガキでご応募ください。正解者の中から抽選で3名様に下記の「ちょきんぎょグッズ」をプレゼントいたします！

- 21 アシカに似た海獣
- 20 夕方になると家々の窓にともりす
- 18 文庫本に布製の——を掛けた
- 16 浜辺に寄せては返すもの
- 15 シャープペンシルに入れます
- 11 就職活動の際に書きます
- 10 この——の輪、なかなか外れないんだ
- 9 ジャムやピクルスなどを詰めます
- 8 構えてシャツターを切ります
- 6 チョコレートを——にかけて溶かした
- 2 たき火の——を念入りに行った

タテのカギ

PRESENT

正解者の中から
抽選で
3名様

ちょきんぎょグッズ
レジャー&レジバッグ

ちょきんぎょイラスト入りのレジかごサイズのお買物バッグです。

※色の指定はできません。

(この賞品は支所では取り扱っておりません)

12月号の答え

シユンギク

(シユンギク)

シ_A ユ_B ン_C ギ_D ク_E



サトイモを収穫していたら、偶然、ハート型のものを見つけました！品種はセレベスです。これを見て、皆さんにほっこりしてもらえたらうれしいです。

(山武市・鈴木照子さん)

⇒かわいらしいサトイモですね♪
2月はバレンタインもありますし、今の時期にピッタリです！

(かがやき編集部 S)

10年ほど前から、毎月、JA山武郡市のカレンダーに描かれているイラストをスケッチブックに模写しています。最近のイラストは少し難しく描くのに苦戦しますが、毎月の楽しみになっています。

(山武市・橋本ひでさん)

⇒橋本さんは御年91歳だそうです！これからもお元気で続けてくださると嬉しいです♪



かがやき 掲示版

このコーナーでは、読者の皆さまから寄せいただいた心温まるエピソードやおもしろ写真、絵手紙などを紹介していきます。

※ご応募いただいた作品(絵・写真など)は返却できませんのでご了承ください。

お米で健康

みその種類と特徴

管理栄養士フードスタイリスト 大槻 万須美

みそ汁や煮物、あえ物、炒め物など、たくさん料理に利用できるオールマイティーな調味料であるみその主な原料は、麴と蒸した大豆と塩。土地ごとの気候や水質に加え、利用される微生物も異なる上、麴の種類や大豆の産地、またその割合や条件によっても、味わいや色などが大きく変わります。そのため、全国のみそには実にさまざまな種類があり、それぞれの地域の郷土料理にも欠かせません。

●**米みそ**…蒸したお米に麴菌を植え付けた米麴と、蒸した大豆をすりつぶした物に塩を加えて合わせ、発酵させて造ります。一般的に「みそ」といえば日本で最も多く生産されている米みそを指すことが多く、全体の約8割を占めるともいわれます。

●**麦みそ**…麦麴を原料とした、主に中国・四国・九州地方で造られる甘口のみそです。

す。麦独特の香ばしさや甘味があり、「田舎みそ」とも呼ばれています。

●**豆みそ**…原料の大豆に直接種麴を植え付けて長期間熟成させて造るため、大豆本来の風味が特徴的です。主に東海地方で造られており、赤褐色で辛口の八丁みそなどが有名です。加熱による香りの変化が少ないので煮込み料理に向いています。

みその色は、発酵・熟成の間に起こる成分の反応などにより、白っぽい茶色から赤みがかった茶色へと変化していくため、一般的には、熟成期間の長いみそほど赤みを帯びた濃い色になります。白みそも常温に置いておくと、やがて濃い茶色になります。

異なる2種類以上のみそや複数の麴を混合して造る混合みそなどもあります。なじみのみその他に、料理に合わせてお好みのみそを探してみたいかがでしょうか。



つぶやき @ かがやき編集部

◎このたび、1月の人事異動でかがやき編集部を離れることになりました。過去の号を読み返してみると、多くの人の助けや支えがあって、「かがやき」が作られていることを改めて実感します。取材にご協力いただいた皆さま、読者の皆さま、本当にありがとうございました。かがやき編集部を離れるのは寂しくもありますが、異動先では取材でお世話になった方との再会など、嬉しいこともたくさんあります。新しい場所でも全力で頑張ります！そして、今後は「さおりちゃん」をよろしくお願いします。

3年間、大変お世話になりました！



〒289-1334

山武市和田375-2

J A 山武郡市企画部
「かがやき」編集部

おたより・クロスワードパズルのご応募はこちら

おたより・クロスワードパズルのご応募は、住所・氏名(必要ならペンネーム)・年齢・電話番号を書いて左のあて先に、ハガキでお送りください(2/28消印有効)。

12月号プレゼント当選者(敬称略)

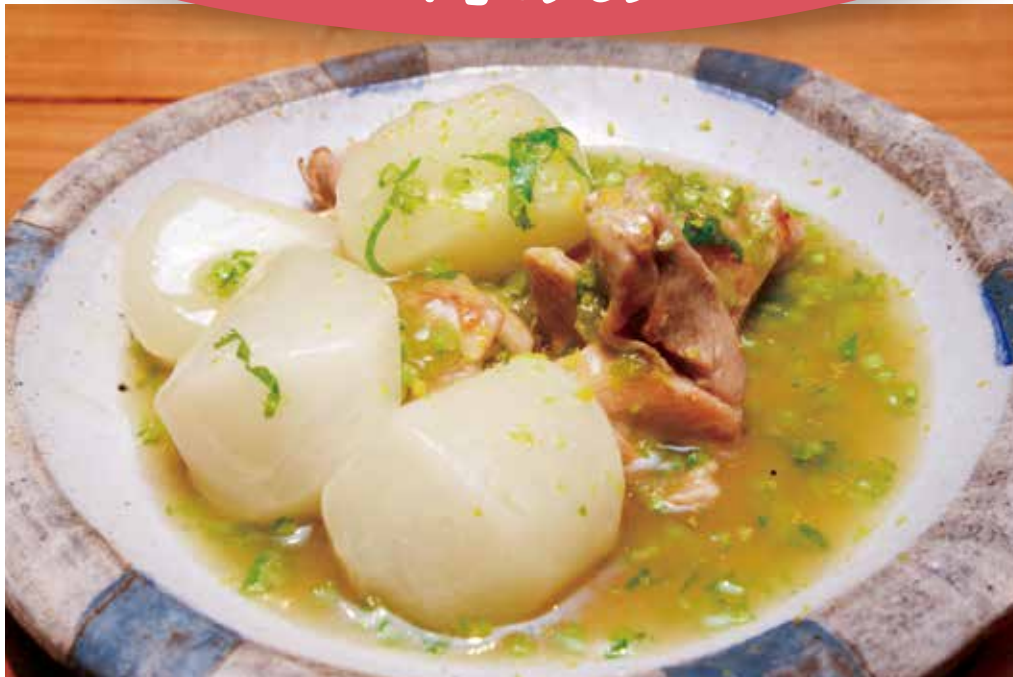
井良沢るり子(大網白里市) 大縫紀久子(東金市)
ペンネーム「湯ちゃん」(東金市)
吉澤京子(山武市) 海保淳子(横芝光町)

身近な食材にひと手間加えて食卓に笑顔を

今月のお料理



カブと鶏肉のあんかけ



材料(2人分)

- カブ 2個
- 鶏モモ肉 150g程度
- ユズの皮(すりおろす) 適量
- 昆布だし※ 3カップ
- 酒 1/4カップ
- サラダ油 小さじ1
- 水溶き片栗粉 小さじ1と1/2
- 塩 適量

※5cm幅に切った昆布1枚を3カップ程度の水に1晩漬け、だしを取る。

作り方

- ① カブは葉を切り落とし、皮をむいたら半分または1/4に切る。葉は刻んでおく(適量)。鶏肉は一口大に切る。
- ② フライパンにサラダ油を熱し、①の鶏肉を入れ、焼き色を付ける。
- ③ 鍋にカブ、昆布だし、酒、塩ひとつまみを入れ、中火にかける。
- ④ カブが軟らかく煮えたら②を入れ、ひと煮立ちさせる。水溶き片栗粉でとろみをつけ、カブの葉を入れる(味が薄いようなら塩で味を調える)。
- ⑤ 器に盛り付け、仕上げにユズの皮を散らせば出来上がり♪

だしが効いていて、やさしい味わいの一品です。寒い日におすすめですよ!
(かかやま編集部 S)

レシピ提供: 永井智一 そがい ともかず 茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)オーナーシェフ